



広報かわねほんちょう

9

2021
No. 191

川根町

南アルプス
コスココパーク

the most beautiful
villages in Japan

世界農業遺産
静岡の茶草場農法

このまちがもつとも～つと好きになる

完食ッ



特集 千頭に吹く新しい風

中川根中学校夏休み前のお楽しみ会

1



2



3



1.早朝の千頭駅前、ラジオ体操に参加する子供たち 2.子供の姿に笑顔の中原康夫さん(左) 3.スタンプを押してあげる吉川有紀さん

始まりは… 「ラジオ体操」

懐かしい夏休みのラジオ体操の風景。
かつては各地区で行われていた夏の風物詩、
皆さんの地区では、まだ行われていますか？

「イチ、二ツ、サン、シツ…」

早朝の千頭駅、朝日に照らされた

駅前の広場に、軽快なラジオ体操の

声が響きます。かつてはどの地区で

も行われていたラジオ体操。今では、

ほとんど目にすることはなくなりま

した。ですがここ千頭では、絶える

ことなく続けられ、今年は子供たち

も参加するようになりました。

ラジオ体操を終えた子供たちが列

を作り始めました。お目当てはやは

りスタンプ。「スタンプを集めると賞

品がもらえるんだって」と無邪気な子供

たちに、大人たちも笑顔になりました。

「子供の姿を見るのは何年ぶりかなあ」

中原康夫さんはスタンプを待つ子供

たちの様子を見ながらつぶやきます。

「駅前は、トーマス号の人気のおか

げで、運行日はずいぶんにぎわうけど

それ以外はめつきり。寂しいよね」

数年前、駅周辺の商店が集まり結

成された「千頭駅前を考える会」。当

時会長を務めていた中原さんは、トー

マス号がもたらすにぎわいに喜びな

がらも、いつまで人気は続くのか、

トーマス号が運行しない時期の閑散

とした駅前の姿に、強い危機感を抱い

ていました。

「このままトーマスの人気に頼つ

ているばかりではダメだよね。自分

たちでできることを始めていかない

と。ただ、何をしたらいいか分から

ない。固い頭で知恵を絞るけど、良

いアイデアが生まれない。外の人か

ら見て魅力的な地域にしていくこと

がなにより大切だと思う。若い世代

で、良い意味でこの町に染まってい

ない人たちの発想と行動力が、本當

に必要だと感じているよ」。

そう話す中原さんの視線の先に

は、子供たちと笑顔で話す一人の女

性の姿がありました。

「今日も来てくれたんだ！」

そう声を弾ませてスタンプを押し

ているのは、静岡文化芸術大学4年

生の吉川有紀さん。ラジオ体操に子

供たちを呼び込んだ立役者です。

吉川さんは、今年の4月から、中小

企業の経営者支援や、地域活性化事

業に取り組んでいる（株）経営参謀静

岡オフィスのインターンとしてこの

町で働いています。

「きっかけは大学のゼミでした。

少子高齢化が進む地域に、新卒移住

者を呼び込んで、どう地域を活性化さ

せるかをテーマに取り組んできまし

た。この町を何度も訪れるうちに、

いつそのこと移住してみようかな、と

考えるようになっていましたね」とは

にかみます。

4月、千頭駅前を考える会の総会で吉川さんに出会った中原さんは、その人柄を見込んで、吉川さんを駅前を考える会の会長に抜てきしました。「吉川さんの抜群の行動力と天真らんまんな性格は、きっと地域の人たちに受け入れてもらえるはず。駅前を劇的に変えていくことは簡単じゃなければ、彼女と一緒に、少しづつ盛り上げて行きたいね」と吉川さんが巻き起こす「新しい風」に期待を込めて話



【特集】移住者がもたらした地域の活気 千頭に吹く新しい

風

大井川鐵道の終着駅である千頭駅。今、駅周辺がこれまでにないほどのにぎわいを見せていました。大井川鐵道トーマス号による人気はもちろんですが、それ以外の新しい「にぎわい」が住民の間に生まれ始めています。本号では、地域に新しいにぎわいを生み出そうと活動するグループを紹介しながら、彼らの想いに迫っていきます。



1.親子で木工工作体験 2.子供が書いた工作の設計図 3.花壇にハーブを植える 4.川で拾った飾り用の石にお絵かき 5.完成後、皆さんで記念撮影

千頭駅前を考える会は、『町の魅力』を伝えるイベントを開催しています

この夏、過ごすひとときをきっと忘れられない時間に

この夏、千頭駅前を考える会は、子供たちに町の豊かな自然や、地域に住む人と触れ合う「時間」を大切にしてほしいという想いから、「学びの会」を企画しました。

子供たちがターゲットのこのイベント。実は、大人たちにとっても川根本町の魅力に気が付くことができる「時間」につながっていました。

吉川さんを中心に千頭駅前を考える会は、子供たちの夏休みの自由研究も兼ねた「学びの会」を開催しました。日常生活では味わえない、自然と触れ合う体験を通して、子供たちに町の魅力を伝えることが狙いです。

以前、中川根第一小学校で行われた自然体験学習を参考に吉川さんが企画。「地域には、この町の魅力を知っている人がたくさんいる。その人たちと交流する時間は子供たちの財産になるはず」と吉川さんは、体験学習で講師を務めた鈴木健一さんと一緒に声を掛けました。

横山慎一郎さんに声を掛けました。8月10日は鈴木さんの「町産木材を使った工作体験」。翌11日は、横山さんの「自然素材を使った花壇づくり」と盛りだくさんの内容。土や木の香り、感触に触れた子供たちは「初めての匂い。変な匂いだね!」と驚いた様子ではしゃいでいました。

「吉川さんに、『子供たちにこの町の自然や魅力を教えてほしい』と誘われた。そういうことなら大賛成。子供たち次第だけど、身近な自然に少しでも関心を持つってくれたら」と鈴木さんと横山さんは口をそろえて話しました。

大人も気付くきっかけに

「娘に普段できない体験をさせてあげたかった」と親子で花壇づくりに参加した薗田雄太さん(上長尾区)。「大人でも知らないこと、気付かされることの連続で、子供と一緒にになって勉強できました。また参加したいですね」と満面の笑みで答えて話されました。

学びの会を終えた吉川さんは「子供たちにとっては、大人と一緒に町の魅力を再確認する時間につながったと思う」と達成感に満ちた表情で振り返りました。

これから駅前の「青写真」

「ラジオ体操や学びの会で交流の場を作ることは、ほんの第一歩」と吉川さん。今後は移住者と地域住民が、世代を問わず関わりを深められる活動を企画したいと話します。

「まずは、地域の人々がこの町の魅力に気付くきっかけを作る。そしてその魅力を共有しながら、地域が主体となつて、多くの人たちに発信していくような雰囲気を作っていくたい」。まだまだ千頭駅前を考える会の活動は始まつたばかりです。

新しい動きが生まれ始めた



interview ~千頭駅前を考える会の描くこれから~

観光客と地域の人々が集う場所を作りたい



Folk knot cafe STIR
佐々木直也さん

目的が明確で、性格もまっすぐな吉川さんに会の皆さんも頼りにしていますし、私も、今まで以上に地域につながりができるいくのではと、これから楽しみです。

地域の子供と大人が一緒になって楽しめる時間を作りたいと考えていた中、学びの会はその良い例になつたと思います。今後、地域の子供や大人が、観光客と一緒にこの町の魅力を共有して楽しめるような場所を作りたいと考えています。



cafe ueamaru
上田まり子さん(左)
山本敦子さん(右)

観光業と子育てが両立できる仕組みを

吉川さんのような若い移住者の意見はすごく新鮮。これまでにない活動が始まっているので、サポートをしながら一緒に駅前を盛り上げていきたいです。

駅前がにぎわって商店が潤うことはうれしい反面、自分の子供と向き合う時間が少なくなってしまいます。今回の学びの会は、子供の勉強をかねていたので、子育て世代が抱える課題の解消になるはずと感じています。



▲勉強会に参加する子供たち
▶親子でラジオ体操に参加



interview ~千頭駅前を考える会の会長になって~

子供たちに川根本町の魅力をたくさん伝えていきたい



静岡文化芸術大学4年
吉川有紀さん

「千頭駅前を考える会の会長をやらないか?」と声を掛けてもらって、迷いなく「やります!」と宣言してから4ヶ月が経ちました。川根本町の魅力をもっと子供たちに知ってもらいたいと思い、地域に住む人や自然と触れ合う時間を作りました。

子供たちが大人になって、この町を離れてても、いつまでもこの町を「誇り」に感じてほしい、人生の選択肢の中にいつも川根本町があつてほしい、そんな思いが今の私の原動力です。川根本町の魅力を知らないまま、町を離れてしまうなんてもったいない。駅前を交流の場に、町の魅力を知る大人と子供たちをつなげていきたいと思います。

新しく生まれた風 広がる

吉川さんたち千頭駅前を考える会をきっかけに、他の地区でも活動の幅を広げようと奮闘する方たちが、この町にはたくさんいます。

「この町には、子供たちの人間性を養うための教材がいたるところにある。大人にはあたりまえで無価値に見えるものでも、子供にとっては貴重なものになり得るんです」と話すのは、自然素材を使った花壇づくりで講師を務めた横山慎一郎さん。横山さんは森林再生活動に尽力する傍ら、町の子供たちに自然界の美しさを伝える活動を行っています。

吉川さんは、そんな活動を通して出会い、「子供たちに、川根本町の魅力を伝えたい」という想いに共感し、協力を申し出ました。「子供たちには、この町の自然をしっかりと観察してほしい。身近に

ある魅力に気が付くはず。大人たちは、『あたりまえ眼鏡』を外して、もう一度、自然界の奇跡とも呼べる、ありのままの美しさを再発見してほしい。そうした体験は必ず豊かな時間につながります」。

駅前を考える会とは、以前から交流を続けてきた横山さんですが、今回、吉川さんの呼び掛けをきっかけに、活動の幅を広げようとしています。より地域に『町の魅力』が浸透していくことに喜びつつも、「この活動が駅前や他の地域の活性化につながることは思うけど、単発の活動ではなかなか理解してもらえない。せっかくなら、長期間にわたって、深く自然に触れてもらえるような活動をやりたいな」と横山さんは話します。

「まずは、尾呂久保を中心に『学びの塾』を開いて、継続的に自然とふれあうワークショップを企画していきたい。『森づくり』から『ひとづくり』につなげる活動を、今回のイベントをきっかけに町全域に広げていければ、おもしろいんじゃないかな」と今後に期待を込めて話しました。

若い力が地域の求心力に。体制づくりが鍵



高梨 太さん(徳山区)

「若い移住者の力がこんなにも地域の活性化につながるとは思わなかつた」。そう切り出したのは、(株)経営参謀静岡オフィスの高梨太さん。3年前に東京都から移住し、この町で地域活性化事業を開しながら、積極的にインターんを受け入れています。

「吉川さんの前に雇い入れたインターナンが、駅前を考える会と交流を深めたおかげで、住民に『私たちにも何かできるかも』という雰囲気ができあがつた」と高梨さんは話します。駅前を考える会の人たちの中には、「変わりたいけど、何をすればいいか分からぬ」と

感じている人も多かつたと続ける高梨さん。「駅前に漂っていた閉塞感を解く鍵は、若い移住者のアイデアと求心力だと感じた」と力強く話します。

昨年12月、町が主催した「千年の学校公開講座」に参加した高梨さんは、吉川さんの研究テーマである、新卒移住に向けた観光インターん戦略を聞き、若い世代の中にも『田舎に住みたい』というニーズがあることを知りました。

「駅前の人々の想いと、若い移住者の二ニーズが上手くかみ合うのではと思った。後は誰が、どうやって若い移住者を呼び込むかだけ」。吉川さんの活躍に手応えを感じた(株)経営参謀は、今後更に地域の活性化のために、インターんを受け入れていく予定です。

「千頭駅前を皮切りに、他地区でも活動できると確信しています。インターんが地域の中に入り込み、住民を中心にして盛り上がるよう働きかけば、地域の独自性は失わないまま、活性化につなげることができる信じています」。



風はどんな場所にも強く吹く

「あの木陰で話そよよ」

横山さんに誘われて、学びの会のイベントを終えた駅前を考える会のメンバーが集まり始めました。

「子供たちの知識欲つてすごいね。親御さんたちも驚いたんじやない」「今日の時間が子供たちにとって何かのきっかけになるといいね」と思い思いに振り返つていると、誰ともなく「他の地区でもできないかな」と。そこから議論は、「学びの会」のようなイベントをどうやって町全体に広げていくかで持ちきりに。メンバーの想いは一貫して川根本町をどうやって盛り上げるか、町の活性化のために各々の得意分野で何ができるか。

語り合う皆さん姿に、中原さんの言葉が思い出されます。

「トーマス号の人気に頼らないで、自分たちでできることを」。

今、千頭駅前には比較的若い世代で、明確な目的を持つた移住者が集まり始めています。そして、そんな移住者を快く受け入れる住民の方たちがいます。「若い力とそれを支える地域の人たちの理解が、継続した活性化につながるね」と

高梨さんはメンバーに語りかけます。

他の地域にも、千頭駅前を考える会のような地域活性化に奮闘する住民有志のグループが存在しています。吉川さんは「駅前の活動を他の地域の皆さんにぜひ見てもらいたい。私たちの活動はまだまだ道半ばですが、移住者のアイデアを地域に取り入れる時のヒントになれば」と話します。「将来、活性化を進めていく地域が一箇所に集まって、地元の人や観光客向けの大きなイベントを町全体でやってみたいですね」と吉川さんの夢は膨らみます。

千頭駅前に吉川さんが巻き起こした新しい風は、確実に地域住民に届き、広がりを見せ、またさらなる風を生み出しています。「移住者には町のことなんて理解できません」と考え、閉塞的になってしまい、「変わりたい」と考える方がいる限り、いつでも、そしてどこにでも「風は吹く」と、駅前の皆さん表情が物語っています。

うるわしく しなやかに



1.雄鹿役の中学生 緊張しながら面を被る 2舞手の小学生と中学生 3奉納された鹿ん舞の面 4勇ましく舞う姿に見とれる 5日頃の練習の成果を披露 6小中学生により奉納された「ヒーヤイ」 7お囃子衆が舞をもり立てる 8狂言「新曾我」威風堂々としたたたずまい



8月3日、「ヒーヤイ」の練習の様子を
テレビ会議システムでJR職員に届ける



● 軽やかに舞い踊る
8月15日、徳山区の浅間神社で徳山古典芸能保存会と町内小中学生による、国指定重要無形民俗文化財の「徳山の盆踊」が奉納されました。
当日執り行われた神事の後、お囃子の小気味の良い調子に合わせて、子供たちが「ヒーヤイ」と「鹿ん舞」を披露しました。今年は、徳山区と藤川区の小学校6年生から中学3年生が参加。雨上がりのうだるような暑さの中、しなやかに麗しく舞い踊りました。

例年、徳山各地で披露されていた「鹿ん舞」は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、今年は中止となりました。それでも、浅間神社には、たくさんの住民が子供たちの雄姿を見届けようと集まり、勇ましく踊る子供たちに拍手を送っていました。

● 伝統芸能を継承していくために

毎年、浅間神社で奉納される「徳山の盆踊」ですが、近年、少子化の影響を受け、舞手不足が深刻化しています。徳山古典芸能保存会事務長の上野信吾さんは「伝統文化の継承者が減って、いつか消滅してしまうのは」と話し、先人から受け継いできた伝統文化の継承に、危機感を感じました。

町では平成30年度から、JR東日本による社内研修を受け入れ、研修テーマとなる地域課題の提示や提言内容の

施策への反映などを実施しています。新型コロナウイルスの感染拡大により研修生の来町が難しくなった今年度は、千葉県の研修会場と本町をリモート形式でつないで実施しました。研修生は8月2日から1週間にわたり、町から提示された2つの地域課題についてタブレット端末を活用して関係者を取材し、住民の想いに添った解決策を模索しました。テーマのひとつである「徳山地区における伝統芸能の後継者の確保及び育成」についてまとめたグループからは、練習用動画の制作や関係者の負担軽減など、外部からの視点を取り入れた提言がされました。上野さんは「伝統芸能の意義を理解した提言をいただいた。祭りの改革は地域住民の理解が必要不可欠だが、解決案の中には目を見張るおもしろいアイデアもあった」と話し、今後に期待を込めました。

7/20 炎天下の長尾川 生徒の声響く

中川根中学校の生徒69名が長尾川(上長尾区)で水遊び

終業式の前日、中川根中学校で全校生徒が参加した「夏休み前のお楽しみ会」が、長尾川で行われました。

猛暑日に迫ったこの日、生徒や教員たちはスイカを食べたり、水鉄砲で水をかけあったりしながら1学期最後の屋外イベントを楽しみました。

はしゃぐ生徒たちの様子を見守っていた永野利晴校長は「コロナ禍とはいえ、生徒の楽しそうな姿が見られて本当に良かった」と笑顔で話しました。



生徒も教職員も豪快に水をかけ合って楽しみました

7/25 地域活動を応援します！

川根本町の魅力再発見を促す住民有志の団体が活動をスタート！



おこづかいでたくさんの駄菓子を買いました！

町民中心の任意団体「かわねふるさと応援隊KiTeGo（きてご）」が主催したKiTeGo縁日が、徳山コミュニティ防災センターで開催されました。

この日、子供から大人まで約150人が縁日を訪れ、水風船すくいや輪投げゲームなどを楽しみました。

同団体代表の植田直美さん（徳山区）は「予想外にも大勢の方が来てくれた。地域の活性化のためにこのようなイベントが地域全体に広がれば」と期待を込めて話しました。

演劇に挑戦！「私にもできるかな？」

7/25

ふじのくに子ども芸術大学主催 演劇ワークショップ開催



(上) 芝居に付ける音を選ぶ子供たち(中左) 初めて台本を読む(中右) 一人舞台「心が動いた思い出」を話す(下) 初めて舞台を経験した子供たち せいかんな表情が印象的

静岡県が主催している「ふじのくに子ども芸術大学」の公開講座が文化会館で行われ、町内外から9名の子供たちが参加し、演劇を体験しました。

講師は、静岡県舞台芸術センター（SPAC）の関根淳子さんとひかり市民センター運営代表の原大介さんが勤め、初めてでも簡単に楽しめる演劇あそびと「心が動いた思い出」を発表する朗読劇の基本を指導しました。

途中、子供たちはシェイクスピア作「ロミオとジュリエット」の即興劇に二人一組になって挑戦。お互いに面識がないながらも、息を合わせて一生懸命に表現していました。

「心が動いた思い出」の朗読劇では、子供たちは一人で舞台に上がり、家族との出来事や日常生活の小さな気付きなどを発表しました。子供たちの朗読に合わせた原さんのギターの音色が、ホールに心地よく響き、保護者たちは我が子の精一杯の主張に一層聞き入っていました。

子供たちを見守った関根さんは「演劇は非日常。初めて知り合った子供同士で経験した時間は、貴重なものになると思う。普段できないことに挑戦した子供たちに拍手を送りたい」と笑顔で激励しました。

野菜の種 いっぱい植えたよ♪

8/10

真夏の自然体験 親子で夏野菜の収穫を体験

子育て支援施設ひだまりで、夏野菜の栽培活動が行われ、参加した8組の親子は、同施設で育てられたスイカやトマトなどの野菜を収穫したり、プランターに二十日大根やパンジーの種をまいたりして、楽しみました。



収穫後、参加者は採れたてのスイカやとうもろこしを実食。野菜のみずみずしさに驚きながら笑顔で口いっぱいに頬張っていました。



二十日大根の種植え 芽が出てくると良いね！

8/10 珍現象！？「サトイモの花」が開花

数十年に一度の開花 小野田均さん宅(水川区)で発見



サトイモの開花に驚く小野田さん

水川区の小野田均さんが、自宅の畑にサトイモの花が咲いているのを発見しました。花は淡いクリーム色で、細長い先のとがった円錐状をしています。日照などの気象条件によって開花するのではと考えられています。

小野田さんは「開花は数十年に一度と珍しく、生まれて初めてのことびっくりした」と驚きを隠せない様子で話しました。

サトイモの花は小野田さん宅の畑で見ることができます。ご興味のある方は、情報政策課までご連絡ください。（☎(56) 2232）

9 2021 くらしのカレンダー

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

役場本庁 代表番号 ☎ 56-1111

1F 税務住民課

税務室 ☎ 56-2223

戸籍住民室 ☎ 56-2222

くらし環境課 ☎ 56-2236

健康福祉課 ☎ 56-2224

高齢者福祉課

長寿介護室 ☎ 56-2234

地域包括ケア推進室 ☎ 56-2225

建設課 ☎ 56-2227

会計課 ☎ 56-2228

総務課 ☎ 56-2220

企画課 ☎ 56-2221

情報政策課 ☎ 56-2232

農林課 ☎ 56-2226

3F 議会事務局 ☎ 56-2229

総合支所 代表番号 ☎ 59-3111

ほか

1F 観光商工課 ☎ 58-7077

支所管理局

窓口業務室 ☎ 58-7070

支所管理室 ☎ 58-7073

教育総務課 ☎ 58-2555

社会教育課 ☎ 58-7080

文化会館 ☎ 59-3106

本川根B&G海洋センター ☎ 59-3332

山村開発センター ☎ 56-2231

今月の納期

各種使用料・保険料などは
9月30日(木)までに

納めてください。

納税は口座振替が便利です。

※新型コロナウイルスの影響により、納税が難しい方は、特例による猶予制度がありますので、ご相談ください。

税務住民課 ☎ (56)2223

あなたの税金が町をつくります。

29 仏滅

30 大安

31 赤口

1 先勝

定例乳幼児相談 9:30~11:00
山村開発センター
健康づくり相談 13:30~15:00
山村開発センター
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

5 大安
山の日

6 赤口
振替休日

① 一般外来 10:00~12:00

④ B&G

12 先勝

さくらい整形外科
島田市金谷岸町140-15
0547-47-1500

④ B&G

19 友引

鈴木内科医院
川根本町徳山826-1
0547-58-3100

④ 文化会館・B&G

26 先負

金谷眼科
島田市金谷扇町3639
0547-45-0010

④ B&G

27 仏滅

健康づくり相談 9:30~11:00
千頭東会館
地区健やか講座 13:30~15:00
田代区会館
① 一般外来 10:00~12:00
① マイナンバーカード申請タブレット

本庁舎に設置

志太棟原地域救急医療センター (内科・小児科)

診療時間

月曜～金曜日 午後7時30分～10時

土・日曜日 午後7時30分～翌日午前7時

※ただし9月4日(土)、12日(日)、18日(土)、26日(日)の
午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。

☎ 054(644)0099

④ …休日当番医 ① …いやしの里診療所 ④ …休館日 ④ …夜休館

30 大安

マイナンバーカード申請タブレット
本庁舎に設置

31 赤口

1 先勝

定例乳幼児相談 9:30~11:00
山村開発センター
健康づくり相談 13:30~15:00
山村開発センター
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

5 大安
山の日

6 赤口
振替休日

① 一般外来 10:00~12:00

④ 文化会館・B&G

12 先勝

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 山村開発センター
棟原医師会健康診査
13:00~14:00 久保尾集会所

④ B&G

13 友引

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 山村開発センター
棟原医師会健康診査
13:00~14:00 久保尾集会所

④ B&G

14 先負

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 山村開発センター
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

15 仏滅

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 文化会館
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

12 先勝

さくらい整形外科
島田市金谷岸町140-15
0547-47-1500

④ B&G

13 友引

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 山村開発センター
棟原医師会健康診査
13:00~14:00 久保尾集会所

④ B&G

14 先負

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 山村開発センター
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

15 仏滅

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 文化会館
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

12 先勝

さくらい整形外科
島田市金谷岸町140-15
0547-47-1500

④ B&G

16 友引

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 山村開発センター
棟原医師会健康診査
13:00~14:00 久保尾集会所

④ B&G

17 仏滅

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 文化会館
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

12 先勝

さくらい整形外科
島田市金谷岸町140-15
0547-47-1500

④ B&G

18 友引

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 文化会館
棟原医師会健康診査
13:00~14:00 奥泉集会所

④ B&G

19 仏滅

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 文化会館
① 休診

④ B&G

20 先負

静岡厚生病院健康診査
8:45~10:30 島田市金谷東1丁目931番地
0547-47-3387

④ B&G

21 仏滅

ことばの相談(要予約)
山村開発センター
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

22 大安

① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

23 仏滅

2歳児・2歳6か月児歯科検診
(12:50~13:15)
山村開発センター
① 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

24 仏滅

2歳児・2歳6か月児歯科検診
(12:50~13:15)
山村開発センター
① 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

25 仏滅

2歳児・2歳6か月児歯科検診
(12:50~13:15)
山村開発センター
① 一般外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

26 先負

金谷眼科
島田市金谷扇町3639
0547-45-0010

④ B&G

27 仏滅

健康づくり相談 9:30~11:00
千頭東会館
地区健やか講座 13:30~15:00
田代区会館
① 一般外来 10:00~12:00
① マイナンバーカード申請タブレット

本庁舎に設置

④ B&G

28 大安

棟原医師会健康診査
13:00~14:00 文化会館
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

29 仏滅

棟原医師会健康診査
13:00~14:00 藤川集会所
① 総合診療外来
9:00~12:00/14:00~17:00

④ B&G

26 先負

LINEで相談してみませんか？

子育ての不安、家庭や親子関係の悩みなど、子供や保護者からの相談に相談員が応じています。匿名での相談も可能ですので、一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

相談窓口概要

子育て・家庭・親子関係などの悩みを気軽に相談できるように、LINEを活用した相談窓口を開設しています。

- 対象 静岡県内にお住まいの子供及びその保護者など

- 相談時間 正午から午後8時まで
- 相談日 毎日
- LINE相談受付時間外は、電話相談をご利用ください。

- 子ども・家庭110番 中部地区
☎ 054-273-4152
相談時間 平日：午前9時～午後8時、
土・日・午前9時～午後5時
- 児童相談所専用ダイヤル
☎ 0120-189-783
(24時間365日対応)

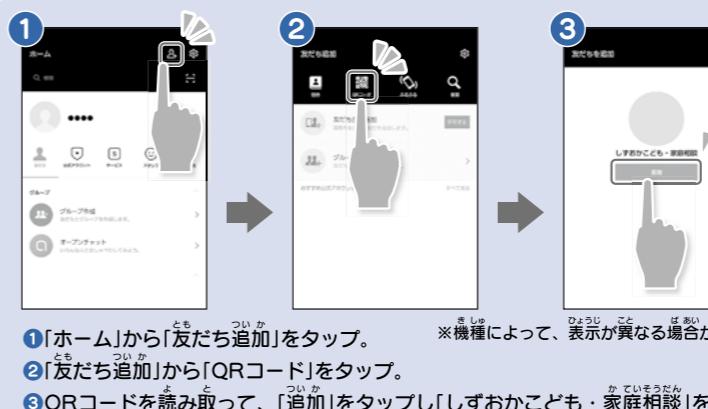
まずは登録!



しづおかこども・
家庭相談
登録専用QRコード

登録方法

QRコードをLINEアプリで読み取り、「しづおかこども・家庭相談」を友だち追加してください。



こども医療費受給者証の更新を行います

本町では、お子さまが病気やけがをしたときに安心して治療を受けられるよう、町内に住所がある18歳（満18歳）に達した日以降の最初の3月31日までまでのお子さまの保険診療の自己負担額を助成しています。

この助成は、医療機関の受診時などに窓口で「健康保険証」と「こども医療費受給者証」を提示することで、窓口での支払いなく保険診療を受けることができるものです。

受給者証には有効期間があります
新しい「こども医療費受給者証」には有効期間があり、有効期間は1年間です。
なお、有効期限は9月30日です。

9月中旬以降に新しい証を送付します
新しい「こども医療費受給者証」を9月中旬以降、対象者に直接送付します。

新しい受給者証が届きましたら記載内容を確認し、10月以降は新しい受給者証をご使用ください。
また、有効期限の切れた受給者証は、各自の責任で処分するようお願いします。

【問】健康福祉課 こども支援室
☎ (56)2224

銘茶の产地 繼承のために 機構関連事業を活用した下泉原、 西地名の基盤整備について

下泉原、西地名の現状

近年の茶価の低迷や担い手の高齢化などにより、適正な茶園管理が困難となりつつあります。現状のままでは、耕作放棄地の増加が見込まれる中で、担い手が借り受けないおそれがあります。そこで基盤整備事業を進め、将来、営農を継続できる生産性の高い茶園を整備し、農地の集積や集団化を進め、生産コストの縮減と農業経営の合理化を図っていきます。

地域農業ビジョン

近年、国内リーフ茶需要の低下により、荒茶価格の低迷が顕著。こうした現状を打破するため、生産性の高い農地を整備し、地域農農の核となる担い手に集積・集約化を図る。また、現在の消費者ニーズに合わせた、高収益経営体制に転換していく。

下泉原地区	
	令和2年度
令和3年度	法手続き 測量設計(区画整理設計、測量1式) 換地設計
令和4~6年度	工事 区画整理 測量設計1式 補償(区画整理) 換地費
令和7年度	補完工事(舗装工など) 確定測量 換地処分

- 牛ふん、鶏ふんなどふん尿を用いた堆肥（以下「堆肥」という）は、適正な管理・使用に努めましょう。畑に散布された堆肥が野積みの状態で放置された場合、悪臭やハエなどの害虫が発生し、近隣の住民の方に不快感を与え、さらには地下水汚染や河川への流入、道路への流出も懸念されます。
- 堆肥の管理方法
 - 堆肥は使う分（適正な施肥量）だけ畑に受け入れる。
 - 堆肥の受入前に搬入者と調整をし、受入後はすぐにすき込む。
 - すぐ使う分以上に堆肥を受け入れる場合、堆肥が流出しないよう堆肥舎を設置すること
- やむを得ず堆肥舎以外（畑など）で保管する場合
 - 上下を防水シートで覆い、風で飛ばされないようにしっかりと固定する。
 - 袋で購入した場合にも、水に濡れないよう保管する。
 - ※堆肥を道路などに流出させないように十分な注意を払って適切に管理してください。

- 農林課 農業振興室 ☎ (56)2226
- 志太榛原農林事務所 農村整備課 ☎ 054-644-9123

事業スケジュール (下泉原が西地名に比べ1年早い)

西地名地区	
令和3年度	令和2年度
法手続き 測量設計(区画整理設計、測量1式) 換地設計	工事 区画整理 測量設計1式 補償(区画整理) 換地費
工事 区画整理 測量設計1式 補償(区画整理) 換地費	補完工事(舗装工など) 確定測量 換地処分

自分らしく生きるためのデイサービス



リハビリ特化型デイサービス みずかわ

お気軽にお問い合わせください。 ☎ : 56-0808 金: 川根本町水川 295

看護師・介護士

アルバイトスタッフ

募集中!!

詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください^ ^

毎月1回地元に古くから伝わる民話を「語り」紹介します。是非聞きにきてください。

- 開催日時 令和3年9月19日（第三日曜日） 1回目11:00~/2回目13:30~
- 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
- 語り手 中原すま子・奥野恵美子・森井勝代
(語り手は都合により変更する場合があります。)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局) 菊田はる ☎ (56)0374



地域の活性化に向けた事業を支援します！ (令和4年度「千年のふるさとづくり事業費補助金の実施要望調査)

町では、「千年のふるさとづくり事業費補助金」制度を設け、地域の活性化に向けた事業を実施する団体や個人の活動を支援しています。当該事業を実施したい方は、役場企画課までお知らせください。

事業メニュー

(1) 魅力づくり事業
地域のコミュニティ活動及び交流の促進のために行われ、公共性・公益性が高く地域の活性化に資すると認められる事業

【対象者】団体 **【補助率】**10分の8
【限度額】計画策定事業20万円、計画推進事業120万円

(2) 活力づくり事業
地場産品を活用した産業の活性化、伝統文化の保存・伝承・創出、地域の自然環境を活かした事業（同一事業につき3年限り）

【対象者】団体 **【補助率】**10分の8
【限度額】50万円（ただし、2年目：40万円、3年目：30万円）

(3) 人づくり事業
国や地方公共団体等が実施する地域活性化に寄与すると認められる研修（応募参加型）事業または、自らが企画実施する研修（自己企画型）事業

【対象者】個人及び団体 **【補助率】**10分の8
【限度額】応募・参加型（参加者1人につき）海外：24万円、国内：8万円
自己企画型20万円

応募期限 9月30日(木)
留意事項 ・要望した事業が、必ずしも補助金の交付対象になるとは限りません。・補助金については、町予算の範囲内での交付となることを予めご了承ください。

【問】企画課 まちづくり推進室 ☎ (56)22221

訪問介護説明会
訪問介護のやりがいや楽しさ、おもしろさをセミナーで紹介します。訪問介護の現場を分かりやすく説明します。

開催日・会場
① 葵区 開催日：10月12日(火)・実習・10月19日(火) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県総合社会福祉会館シズウエル104会議室
駿河区

開催日 10月1日(金)・実習・10月8日(金) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第1会議室

開催日 9月10日～16日は「自殺予防週間」です

訪問介護説明会
訪問介護のやりがいや楽しさ、おもしろさをセミナーで紹介します。訪問介護の現場を分かりやすく説明します。

開催日・会場
① 葵区 開催日：10月12日(火)・実習・10月19日(火) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県総合社会福祉会館シズウエル104会議室
駿河区

開催日 10月1日(金)・実習・10月8日(金) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第1会議室

開催日 9月10日～16日は「自殺予防週間」です

訪問介護説明会
訪問介護のやりがいや楽しさ、おもしろさをセミナーで紹介します。訪問介護の現場を分かりやすく説明します。

開催日・会場
① 葵区 開催日：10月12日(火)・実習・10月19日(火) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第1会議室

開催日 9月10日～16日は「自殺予防週間」です

訪問介護説明会
訪問介護のやりがいや楽しさ、おもしろさをセミナーで紹介します。訪問介護の現場を分かりやすく説明します。

開催日・会場
① 葵区 開催日：10月12日(火)・実習・10月19日(火) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第1会議室

開催日 9月10日～16日は「自殺予防週間」です

訪問介護説明会
訪問介護のやりがいや楽しさ、おもしろさをセミナーで紹介します。訪問介護の現場を分かりやすく説明します。

開催日・会場
① 葵区 開催日：10月12日(火)・実習・10月19日(火) ※実習は1日目と3日目の間で、希望する日に3時間程度

時間 11時45分～午前11時45分
会場・静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第1会議室

開催日 9月10日～16日は「自殺予防週間」です

「一人1スポーツを目指して」 令和3年度も町民大会を実施します

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、大会開催が危ぶまれましたが、各競技団体の感染防止対策を徹底して、実施することになりました。

大 会 名	実 施 日	申込締切
グラウンドゴルフ大会	9月4日(土) 雨天時9月11日(土)	受付終了
野 球 大 会	9月12日(日)デーゲーム 以後ナイターで実施	受付終了
ソフトバレーボール大会	9月26日(日)	9月10日(金)
弓 道 大 会	9月26日(日)	9月10日(金)
卓 球 大 会	10月17日(日)	10月5日(火)
射 撃 大 会	10月23日(土)	10月1日(金)
ス ポ ツ 吹 吸 矢 大 会	10月31日(日)	10月15日(金)
バ ド ミ ン ト ン 大 会	11月21日(日)	11月5日(金)
サ ッ カ れ 大 会	12月12日(日) 雨天の場合12月19日(日)	11月5日(金)

健康増進と明るい町づくりのために、多くの皆さまの参加を期待しております

※町民大会に参加したい方（個人でも参加できる競技があります）は、各地区的スポーツ協会支部長（文化・体育部長）に、参加の申込みをしてください。

今後の新型コロナウイルス感染症の状況（町内外・近隣市町）により、中止にする場合がありますので、あらかじめご理解ください。
※川根本町スポーツ協会推進事業として、ソフトバレー・ボールを毎週火・金曜日（川根高校体育館で午後7時30分から午後9時30分まで）行っています。参加を希望する方は事務局までお問い合わせください。

【問】川根本町スポーツ協会事務局 ☎ (56)2151

藤枝市「藤枝市立総合病院」
…おしゃべりカフェ・2カ月に1回開催（偶数月）・☎ 054-646-1111

心の健康チェック
□毎日の生活に充実感がない
□以前は楽しめたことが、楽しめなくなつた
□自分が役に立つに人間だと思えない
□理由なく疲れたと感じる

【問】健康福祉課 地域福祉室 ☎ 0547-(56)22224
相談日時 毎日・午後4時～午後9時
対象者 静岡県内在住の39歳以下の方

がんについての「おしゃべりサロン」開催について
日本人の二人に一人が、がんにかかりています。決して他人事ではありませんので、がんに関する不安や迷い、気になることについてお気軽に話してみませんか。

【問】静岡園対がん協会 ☎ 054-2455-5528
相談日時 10月1日(金)午前10時～午後4時
会場 中部会場 静岡県産業経済開館 特別会議室
申込方法 当日会場で受付

第2回不動産無料相談会
地価公示、地価調査をはじめ、鑑定評価や価格、賃料など不動産鑑定士による無料相談会を開催します。

【問】交通事故紛争処理センター ☎ 054-2255-5528
相談日時 10月1日(金)午前10時～午後4時
会場 中部会場 静岡県産業経済開館 特別会議室
申込方法 当日会場で受付

【問】茶娘ちゃんカード会員からポイント交換セールのお知らせ ☎ 054-2253-6715
申込み 各会場開催日前日までに、電話またはFAXで無料申込みがあり、※10日前までに要申込み

参加費 看護職有資格者 各会場開催日前日までに、電話またはFAXで無料申込みがあり、※10日前までに要申込み

対象 看護職有資格者 毎年、9月10日は「世界自杀予防デー」、9月10日～16日は「自殺予防週間」です。自杀を防ぐためには、自分自身や身近な人の心の変化に早めに気付いていくことが大切です。

申込み 各会場開催日前日までに、電話またはFAXで無料申込みがあり、※10日前までに要申込み

参加費 看護職有資格者 每年、9月10日は「世界自杀予防デー」、9月10日～16日は「自殺予防週間」です。自杀を防ぐためには、自分自身や身近な人の心の変化に早めに気付いていくことが大切です。

対象 看護職有資格者 每年、9月10日は「世界自杀予防デー」、9月10日～16日は「自殺予防週間」です。自杀を防ぐためには、自分自身や身近な人の心の変化に早めに気付いていくことが大切です。

申込み 各会場開催日前日までに、電話またはFAXで無料申込みがあり、※10日前までに要申込み

参加費 看護職有資格者 每年、9月10日は「世界自杀予防デー」、9月10日～16日は「自殺予防週間」です。自杀を防ぐ

川根本町の自然は最高！

観光の

川根本町

今

vol.2



すずくんの光岩ベストショット！

9月号は、自然大好き鈴木光貴が担当します。皆さん「すずくん」って呼んでくれたらうれしいです。地域おこし協力隊としての任務である「体験型・潜在型イベントの開発」に向けての第1歩として、この町の自然を探索してきました！

接岨湖ウォーターアクティビティの楽しさ

エコティかわねが主催するカヤックとSUP（スタンドアップパドル）の体験会に参加しました。ダム湖で行われている自然体験は、全国的にも珍しく、この町の人気の観光資源の一つではないかと思います。

波に揺られながら、壮大な山々と、湖面に反射する鮮やかな青空の絶景に「なんて贅沢なんだろう」と時間を忘れて見入ってしまいました。

アクティビティとしてのおもしろさに加えて、「ここでしか見ることができない景色」こそが接岨湖の醍醐味なのではと感じました。

今後は、この貴重で素晴らしい体験と景色を多くの人に伝えることができるよう、もっとカヤックやSUPの経験を積んでいきたいと思います。



いざ！川根本町の最高峰へ

今年、光岳の山小屋の管理を40年にわたって続けてきた原田さんに代わり、新しく小宮山さんに引き継がれるということで、小屋の整理のお手伝いに光岳に行ってきました。

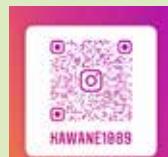
以前から山小屋運営に興味があり、楽しみにしていた光岳登山。意気揚々と臨みましたが、序盤の長い急登で息も絶え絶えに。やつの思いで小屋にたどり着くと、荷物も下ろさず大の字になって倒れ込んでしまいました。

その時、ふと目を開けると、視界に雲ひとつない大空が飛び込んできました。あまりの美しさに言葉もなく、達成感と高揚感に包まれ、最高の瞬間を味わうことができました。

二日目の朝、小屋の引き継ぎ作業では、水の確保やバイオトイレの管理方法などを教わりました。原田さんや小宮山さんから山小屋運営の苦労話や登山の話などを伺い、改めて山が好きになりましたし、今後、光岳やその山小屋を活かした観光イベントを企画していきたいと思いました。

地域おこし協力隊の活動はこちらから！

川根本町まちづくり観光協会
☎(59) 2746 FAX (59) 2748
E-mail webmaster@okuooi.gr.jp



Instagram



Twitter



Facebook